

第9回上海師範大学・名古屋大学 言語文化学術交流会

◆ 日時：2025年3月16日（日）北京時間 09:00-17:30

◆ 場所：上海師範大学徐匯キャンパス東部 57 号楼 306 室

（桂林路 81 号上海师范大学徐汇校区东部 57 号楼（新大楼）306 室）

◆ 開会式：

司会：崔紅花（上海師範大学外国語学院日本語学部主任）

09:00-09:15 ご挨拶 高航（上海師範大学外国語学院院长）

杉村泰（名古屋大学大学院人文学研究科教授）

09:15-09:30 記念撮影

◆ 【午前の部】09:30-12:00（口頭発表 25 分、質疑応答 5 分）

● 司会：張善実（上海師範大学）

09:30-10:00 玉岡賀津雄（上海大学・名古屋大学）

「日韓中越同形二字漢字語データベースと検索エンジンの構築」

10:00-10:30 崔紅花（上海師範大学）

「中日韓三言語における入声字音の対応関係について」

10:30-11:00 丸尾誠（名古屋大学）

「中国語の結果補語“光”の表す消失義—何が消えるのか—」

11:00-11:30 勝川裕子（名古屋大学）

「中国語において〈複数〉はどう表現されるか」

11:30-12:00 陳晨（上海師範大学）

「国際都市上海の女性誌『玲瓏』研究をめぐって—「半植民地」コンテクストの再検討を手掛かりに」

【昼食（お弁当） 12:00-13:00】

◆ 【午後の部】13:00-17:15（口頭発表 25 分、質疑応答 5 分）

● 司会：勝川裕子（名古屋大学）

13:00-13:30 福田真人（名古屋大学・名古屋外国語大学）

「日本の風呂の歴史」

13:30-14:00 侯雨萌（上海師範大学）

「近世日本のアジア侵略思想に対する朱子学の制約的役割について」

14:00-14:30 周 倩（上海師範大学）

「芥川龍之介「母」における中国都市像」

14:30-15:00 侯 海英（上海師範大学）

「20世紀初頭の中国における日本人女性医師の医療活動—前島敬子を事例として—」

【コーヒーブレイク 15:00-15:15】

● 司会：侯 雨萌（上海師範大学）

15:15-15:45 杉村 泰（名古屋大学）

「日本語の「行く／来る／帰る」の選択について—上海師範大学の日本語学習者を例に—」

15:45-16:15 曹 倩（上海師範大学）

「教科書における女性言葉に関する調査」

16:15-16:45 羅 非凡（名古屋大学）

「開始を表す「V1 出す」「V1 始める」と中国語の“V1 起来”の違いについて」

16:45-17:15 張 善実（上海師範大学）

「誤用から見られる「～に」と「～にとって」の接点」

◆ 締めくくり：17:15-17:30 杉村泰教授（名古屋大学）

崔紅花主任（上海師範大学）

【懇親会：17:30-19:30】